

2023年度

事業計画

2023年 2月 1日から
2024年 1月31日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

2023年度事業計画

2023年度の世界大会は新型コロナウイルス感染症により参加者の合宿方式での実施が難しいため、2024年度に延期しました。世界大会に代わる事業として2021年度から行っている野球教室「WCBF Baseball Experience Event」を本年も実施する。

そのほかの野球教室は、2023年度もJA全農WCBF少年野球教室、三井ゴールデン・クラブ野球教室、昨年から実施している親子で体験！WCBFわくわく野球教室を全国各地で行う。

また、グッズ販売も、定番商品から各球団スポット商品まで幅広く販売を行い、引き続き女性や子供のファン層の拡大を目指していきたい。

コロナ禍で減少傾向にある会員についても維持、獲得できるようにしていきたい。

1. 少年野球教室、指導者講習会の開催事業

(1) JA全農WCBF少年野球教室

全国農業協同組合連合会（JA全農）が特別協賛、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パールライス株式会社、JA全農青果センター株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社、全農チキンフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の7社の協賛を得ている。

教室では講師のプロ野球OBが小中学生に投げる、捕る、打つ、走る、の基本を指導。少年野球指導者には正しい練習方法や指導方法を教える。また、トレーナーによる正しいトレーニング方法の指導や、保護者を対象とした管理栄養士による栄養講座を併せて開催する。

【2023年度開催予定地】

1. 秋田県
2. 東京都
3. 岐阜県
4. 奈良県
5. 佐賀県

(2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室

プロ野球セ・パ両リーグで、年間を通してそれぞれのポジションで優れた守備をした選手に「三井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会（三井グループ企業24社）が主催し、当財団が特別協力する野球教室。

けがをしない正しい練習方法を、実技と講義を通して少年野球の指導者に身につけてもらうのが目的。講師は三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者とトレーナー。

本年度の開催日、講師等の詳細は現在調整中。

(3) 大正製薬野球教室

大正製薬株式会社と当財団の共催による野球教室。東京・中野リトルリーグ所属の小中学生を対象に、プロ野球OB選手が講師になって年1回、埼玉県所沢市内の中野リトルリーグ専用球場で開催している。本年度の開催日、講師等の詳細は現在調整中。

(4) WCBF Baseball Experience Event – What is Baseball? Let's enjoy together

多国籍の生徒が通うインターナショナルスクールなどで野球を体験してもらい「野球が楽しい!」と実感してもらいたいとの趣旨で当財団が主催の野球教室。プロ野球OBと(一社)全日本女子野球連盟派遣のコーチが「キャッチボール」や「バッティング」などを教え、ストラックアウトなど遊びの要素を取り入れた「野球遊び」を体験してもらう。教室の最後は「Baseball5」を行う未経験者向けのプログラムで構成。

本年度も複数回開催予定。

【2023年度開催予定地】

1. 東京都 2. 神奈川県 3. 宮城県 4. 福岡県 他調整中

(5) 親子で体験! WCBFわくわく野球教室

読売新聞社、読売巨人軍、株式会社ユニクロ特別協賛の野球教室。ジャイアンツアカデミーから派遣される講師による親子で遊びながら楽しめる野球教室。

本年度の開催地は現在調整中。

2. 会報の発行事業

当財団の活動状況や事業内容、財団設立の目的、理念などを幅広く広報する事を目的に、「WCBF会報」を年間2回発行する。世界大会の延期や、野球教室参加者の縮小・観覧者の入場制限を行っているため発行部数も調整する。

様式 B5版 カラー印刷

発行部数 各3,000部~4,000部

発行日 2023年 6月 1日付(61号)

2023年12月 1日付(62号)

配布先 関係機関、団体 協賛企業 寄付者

WCBF会員(個人、法人、構成団体)

マスコミ 関係官庁 野球団体 など

3. グッズ等の企画、製造、販売事業

本年度もサンリオキャラクターを生かしたプロ野球12球団グッズを中心に、多数の新規企画を盛り込み、販売を行う。

昨年企画商品の売上が好調だった横浜DeNAベイスターズ、オリックスバファローズを中心に、人気などを分析しながら球団ごとのグッズの販売計画をたて、開幕からの販売に備えていく。

例年、大人から子どもまで幅広い年齢層に人気の、サンリオキャラクターをあしらったアクセサリーやタオル、ぬいぐるみ、文具等は、プロ野球の開幕から発売できるようにする。また、2012年度から始めた各球団スポット企画や、球団オリジナル企画コラボ商品、また新たに球団キャラクター商品を増やして売上げアップを図る。

2023年度事業計画

感染状況次第で観客入場制限の規制がかかる可能性もあるので、各球団ECサイトでの通信販売にも本年度は積極的に取り組んでいく。

4. 会員の拡大

より安定した運営を目指して、主に個人会員や法人会員の拡大を図る。

5. その他

(1) 理事会

1) 2023年度第1回定時理事会

日時：2023年3月下旬

2) 2023年度第2回理事会

日時：2024年1月中旬

(2) 評議員会

1) 2023年度第1回定時評議員会

日時：2023年4月中旬

2) 2023年度第2回評議員会

日時：2024年1月下旬